

# 教えて！ ドクター Q&A

(株)宣通 (052) 979-1602 広告

**Q** 起立性調節障害  
(OD)について教えてください。



**A** 自律神経の不調のため起立時に身体や脳への血流が低下する病気です。一般的に人は起立しても脳血流は一定に維持されますが、ODではその調節機構がうまく機能せず、様々な症状が出現します。身体症状としては立ちくらみ、失神、動悸、倦怠感、頭痛等が起こり、思考力・記憶力の低下につながります。症状は変動があり、午前中は調子が悪く朝起きられない、ボーッと徐々に体調が回復

します。思春期に好発し、小学生の約5%、中学生の約10%に存在するとされていました。貧血など他に症状の原因となる疾患がないか確認してから問診・試験を行い診断します。薬物療法はミドドリン塩酸塩を使います。無理のない運動などをしています。不登校につながることもあり、発症の早期からの適切な治療と家庭・学校における環境調節を行なうことが重要です。ODが疑われる場合は小児科の専門医へ受診することをお勧めいたします。



院長 早瀬 修平  
(はやせ希望クリニック)

名古屋大学大学院医学研究科修了。医学博士。米国ニューヨーク市Francis Delafield Hospital、Harlem Hospital Center外科レジデント。ミネソタ州Mayo Clinic胸部心臓血管外科留学。金沢医科大学心臓血管外科講師、名古屋大学胸部外科助手、名古屋第一赤十字病院胸部外科部長。1997年4月より現職。